

千葉市議会議員

たばた直子

議会報告
レポート
VOL.43



新年度予算に要望が反映され、会派の賛成討論に登壇しました。



医療・介護・福祉

実現!

●産後ケア

宿泊型・訪問型に加え日帰り型導入
日帰り型 利用上限 7回 自己負担一回 4000円

●あんしんケアセンター 出張所 幕張西地区増設

実現!

●在宅医療・介護連携推進

医療・介護サービス情報を一覧にしてホームページに掲載

●若年性認知症支援

患者と家族への相談支援や支援ネットワークの構築

●病院勤務以外の看護師等認知症対応力向上研修

●おくやみコーナーの設置

死亡時に必要な行政手続きのサポートをする相談窓口
(5月開始予定)

実現!

●障害者基幹相談支援センター 相談員 増員

24人→30人

子育て・教育

実現!

●民間保育園等に防災無線が流れるラジオの配布

実現!

●交通安全のためのキッズゾーン整備13か所

実現!

●ヤングケアラー研修

対象 市内小・中学校、幼稚園・保育園等
児童家庭支援センター職員



●子どもルーム運営

夏休みの受け入れ拡大
(3か所)と土曜日利用時間の延長

実現!

●若葉住宅地区 小学校新設

基本・実施設計
(令和5年度まで継続)
開校時期 令和8年



若葉住宅地区
小学校新設の地図

実現!

●子どもの貧困対策総合コーディネート

子どもナビゲーター拡充



発行：たばた直子事務所

住所：〒261-0011 千葉市美浜区真砂3-4-4 2F
千葉海浜交通 稲毛海岸駅発～稲毛駅行きバス 真砂第三公団バス停前
TEL：043-216-3861 FAX：043-216-3891
メールアドレス：info@tabatanaoko.com
ホームページ：<http://tabatanaoko.com>

実現!

女性のためのつながりサポート

- 電話、メール相談、アウトリーチ型支援、居場所の提供
- 電話相談フリーダイヤルの設置、女性による相談会

コロナ禍などにおける経済困窮や孤立などを抱える女性への相談

◎電話相談：043-254-1788 月～金曜日10:00～22:00

◎メール相談：mazacom0521@gmail.com

☆そのほかにも相談窓口があります。.....

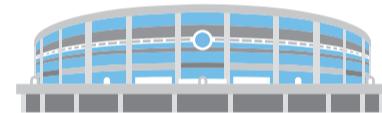
◎気持ちの整理には...
女性のためのハーモニー相談：043-209-8771

◎悩み全般 よりそいホットライン：0120-279-338
(24時間対応)



まちづくり

●旧磯辺第二小学校跡地の一部に 街区公園整備（令和5年整備）



●防犯カメラ設置 JR 稲毛海岸駅

●海浜幕張駅新改札 整備

●検見川・真砂スマート IC 整備

●ZOZO マリンスタジアム 老朽化、今後のあり方検討

●マンホールトイレ（避難所で災害時使用可能なトイレ） 美浜打瀬小・高洲4小・高洲中・高浜中

●中小企業者事業継続支援金（NPOも対象）

対象者 R3年11月～R4年3月 いずれかの月の売上高が
20%以上30%未満減少

打瀬地区子どもルーム
開設工事の様子

美浜区に関する補正議案

●打瀬地区子どもルームの開設 時期の延期 9月から入所開始



●幕張西スポーツ公園 工事期間延長 供用開始には 影響なし

ご意見お待ちしております！



●お名前

●ご住所

●TEL/e-mail

*皆さんのご意見をお寄せください。地域の課題等お知らせください。

ご意見メモ▶

FAX：043-216-3891 までお送りください



先進的な取り組みをする児童相談所を視察しました。

家庭の事情で、保護者の下で生活できない乳幼児や児童を保護する一時保護所施設を持ち、そのような家庭などの支援を行う児童相談所は、虐待件数の増加とともに、業務が多忙化し職員数の不足や施設の狭隘化が課題となっています。

千葉市においても、一時保護所を増設するほか、職員の増強を図ってきましたが、さらに二所化し、機能強化する計画です。そこで施設の環境や子どもの権利の保護をはじめ、先進的な取り組みを進めている、江戸川区の児童相談所を県議や児相に関わる弁護士さんとともに視察しました。



○先進的な取り組み

- 勉強の機会を十分に確保
- 子どもの私物・私服の持ち込みを容認
- 意見を聞く機会を確保し、自己の権利を認識できるよう民間団体と連携
- AIを活用した相談電話共有システムの導入により業務負担軽減

児童相談所の視察の様子



実現!

重層的・包括的相談支援体制の構築が予算化されました。

障害・ひきこもり・ダブルケアなど地域住民の方々の複合化・複雑化した支援ニーズに対応するため、民間のノウハウを活用し相談体制の在り方を検討します。

■重層的・包括的相談支援体制について 代表質問で取り上げました！

【質問】 制度の狭間に陥っている、複合的な課題を抱える市民に対する本市の相談体制の現状と課題は。

【市の答え】 保健福祉センター、あんしんケアセンターや障害者基幹相談支援センター、生活自立・仕事相談センター等において市民の相談に応じ、支援を行い、相互に連携をはかるなど、相談支援体制の強化に努めてきた。個々が抱える生活課題は、ますます複雑化・多様化し、制度の狭間に陥っている世帯、分野をまたぐ複合的な課題を抱える世帯が顕在化、増加しているため、相談支援機関同士の連携をより一層強化する必要がある。支援に繋がらない方々への対応長期にわたり解決に至らない事例への対応力の強化も課題であると認識。

【質問】 国が進める重層的支援体制整備事業を進めるべきと思うがいかがか。

【市の答え】 重層的支援体制整備事業の創設を踏まえ、昨年度より、府内で情報を共有し、検討を開始した。今年度は、府内横断的組織である「地域共生社会推進事業部」において、実際の相談事例を通じ、包括的な相談支援体制のあり方について協議を行うとともに厚生労働省から示されている事業整備パターンの検討等を行った。また、制度の狭間にある方や複合的な課題を抱えた方等を分野横断的に幅広く受け止め、支援を行っている府中核地域生活支援センターへの聞き取りを行い、実状や課題の把握に努めた。今後も、府内での協議を重ねつつ、外部機関の関係者とも意見交換を行い、本市にふさわしい包括的な相談支援体制の構築に向けた検討を進めていく。



小西ひろゆき参議院議員と政策連携について意見交換しました。

田畠

小西さんはいじめ問題に取り組まれていますが、地方自治体において、どのような連携が必要ですか？

小西

いじめ防止法により千葉市内のすべての学校に複数の教職員が参加する「学校いじめ対策委員会」が設置されています。これは、いじめの予防、早期発見、事業対応の長年の課題を解決すべく、チームの力でいじめを認定し子どもを救い出すことなどを求めたものです。この対策委員会の役割や組織は文部科学大臣の基本計画に明記しているのですが、教育委員会の計画や学校の計画では記載にはらつきがあります。

田畠

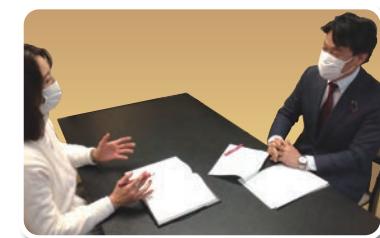
教育委員会や学校が国の求める対策を十分にできていないかもしれないですね。

小西

千葉市教委の計画はそれなりのレベルですが、対策委員会の予防、早期発見の機能に不可欠である子供たちに一番身近な学級担任や教科担任の参加については明記されていません。その結果、学校計画では学級担任の参加にはらつきがあるのです。

田畠

学校いじめ対策委員会のあり方について、私から市教委や各学校に働き掛けることで改善が期待できますね。



意見交換の様子

はい。田畠さんらのご尽力で、千葉市は条例により重大事態調査の第三者委員会の設置などを行っていますがぜひいじめ対策の先進自治体になることを期待します。

田畠

小西さんがお父様の介護経験からライフワークとされている医療政策はどうですか？

小西

2019年に私が立法に携わった脳卒中・心臓病の基本法による県計画が策定されており、これを良いものとするべく県会議員の皆さんとご相談しながら、県庁の担当者と意見交換をしています。在宅医療などは千葉市の所管であり、田畠さんとの連携もよろしくお願いします。

■小西ひろゆき 参議院議員 プロフィール

- 千葉県選挙区選出
- 2019年9月の台風15号災害では停電復旧の倒木除去や被災家屋へのブルーシート設置の自衛隊出動の調整などに取り組む。

プロフィール PROFILE

- 1976年生まれ 46歳 真砂在住
- 0歳時に稻毛海岸三丁目団地に転入。稻毛幼稚園出身、小学校3年生まで千葉市で過ごす。
- 父の仕事の関係で名古屋・東京へ。
- 1994年 都立竹早高等学校 卒業
- 1996年 東京女子大学文理学部 中退
- 結婚・出産を経て、再び千葉市へ。
- 子育てをしながら、財団法人等で非常勤職員として勤務。学校PTA活動やボーイスカウト活動を通じて子育ての課題、地域連携の重要性を感じる。公募で民主党市議会議員候補となり2011年に初当選。
- 立憲民主党青年局 政策調査部 部長 ●全国若手市議会議員の会 組織拡大部 会長
- 超党派女性地方議員ネットワーク WOMAN SHIFT 運営部 ●ひとり親家庭支援のための地方議員ネットワーク 代表発起人



小西ひろゆき
参議院議員 著書

教職員・保護者のための
立法推進法の解説と具体策

法律で何が変わった?
何が変わらなければならぬのか

著者 小西洋之

本著は、子どもの命を救う法律に
島を引き込み、血を流せる、
いじめ対策のバイブルである。

著者 尾木直樹氏推薦

ISBN 978-4-908950-00-0

発行日 2019年1月

定価 1,600円

著者 小西ひろゆき

出版社 インターナショナル・ブックス

販売元 インターナショナル・ブックス

販売店 インターナ